

令和7年度 健康福祉プランナー 養成塾

募集案内

『保健・医療・福祉』を通して
地域住民が安全で安心して暮らせる
まちづくりを推進する人材を育成!

公益財団法人 地域社会振興財団

健康福祉プランナー養成塾

募集案内

日本の現代社会は少子・高齢社会問題が深刻化し、地域住民のニーズに応じて充実したサービスを提供する地方自治体の責任は、ますます大きくなっています。その流れの中で、住民が待ち望んでいるものは、充実した保健、医療、社会福祉・介護サービス体制です。このサービスを実際に構想・運営し、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する人材の育成こそ、あなたの地方自治体が飛躍できるかどうかのカギとなっています。

行政サイドにおいては、保健・医療・福祉についての深い理解と知識、長期計画を構想し、具体化する企画・立案力が必要であり、医師等の専門職サイドにおいては、住民の要望、地方自治体の財政状況等を理解し、行政サイドと協力し連携する調整能力が必要となっています。

当養成塾では、多彩な専門分野の先生方の講義・演習をとおして、こうした時代の要請に対応できる健康福祉プランナーとしての必要な能力獲得を目指した研修を行います。

期間

令和7年7月16日(水)～ 7月20日(日)5日間

会場

自治医科大学地域医療情報研修センター
(栃木県下野市薬師寺3311-160:自治医科大学内)

対象者

地域医療・保健・福祉に携わり協働する医師・保健師等の専門職員
地方自治体職員等で、地域活性化と保健・医療・福祉事業の推進に関心のある方

開催方法

集合型研修

募集要領

応募方法

当財団ホームページ (<https://www.zcssz.or.jp>) の《研修会等のご案内》⇒《健康福祉プランナー養成塾》⇒《参加申込み方法》から申込みフォームに入力のうえ、送信してください。



*登録いただきましたメールアドレスに受付完了メールを送信しますので、メール受信拒否設定をされている方は、@zcssz.or.jpからのメールを受信できるようにしておいてください。

応募締切

令和7年6月24日(火)

塾生の決定

応募締切後、塾生を決定し、ご本人ならびに所属団体あてに通知します。

経費

- 受講料、資料代、教材費等の研修に要する費用については、原則として当財団が負担します。
- お住まいから研修会場までの往復の交通費と宿泊代、研修期間中の飲食代は、参加者の負担となります。

受講料
無料

令和7年度 健康福祉プランナー養成塾カリキュラム

7月16日(水)

13:00～13:20 受付

13:20～13:50 開講式・オリエンテーション

14:00～18:00 ①地域共生社会の実現について NPO法人日本医療ソーシャルワーク研究会理事長 村上須賀子
②実現に向けてのチャレンジ 国際医療福祉大学医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科講師 高石麗理湖

18:00～19:00 懇親会

7月17日(木)

9:00～10:20 医療的ケア児と家族をめぐる課題と実践 ひばりクリニック院長 高橋 昭彦
～ここに在る小さないのちが輝くとき～ 認定特定非営利活動法人うりずん理事長

10:30～11:50 ブレイクスルー思考 創美総合研究所所長 日比野 創

12:50～14:10

14:20～15:40 実態及び要望調査の方法と課題 桜美林大学大学院国際学術研究科教授 杉澤 秀博

15:50～17:10 心理的健康支援を目指した 自治医科大学医学部心理学教授 佐々木裕子
関わりのために

7月18日(金)

9:00～10:20 こどもの虐待問題 東京通信大学名誉教授 才村 純

10:30～11:50 記録の意義と活用 国際医療福祉大学医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科講師 高石麗理湖

12:50～14:10 障害者の地域生活支援 とちぎ障がい者相談支援専門員協会会長 渡辺 純一

14:20～15:40 保健所長としての地域保健の 元 栃木県保健所参与 大橋 俊子
実践経験

15:50～17:10 成年後見制度の展望と課題 中央大学研究開発機構教授 新井 誠
筑波大学名誉教授

7月19日(土)

9:00～10:20 みなをつなぐコミュニケーション 株式会社ライフソフト CEO 徳岡晃一郎
多摩大学大学院名誉教授

10:30～11:50 地域医療機能推進機構 (JCHO) 理事長特任補佐

12:50～14:10 地域包括ケアのその後 豊根村診療所所長 丹羽 治男

14:20～15:40 Social inclusion に学ぶまちづくり 社会福祉法人恩賜財団済生会理事長 炭谷 茂

7月20日(日)

9:00～10:00 「認知症」と認知症の「人」の理解 NPO 法人風の詩理事長 永島 徹
～地域生活支援から考える～

10:10～11:30 地域医療の実践 つるかめ診療所所長 鶴岡 優子
～例えば在宅医療の視点から～

11:40～12:10 閉講式

*先生方のご都合により、講義の内容が変更になる場合がございます。

塾生の声

- もっと多くの方に受講してもらえたら良い、素晴らしい研修でした。お一人お一人の講師の先生の熱い思いと実践や最新の知見を学べて、職場に戻って頑張っていこうという気持ちとなりました。メンバーの皆さんとの出会いもとても幸せです。このような研修に参加させていただき、ありがとうございました。
- 普段うかがうことができない第一線の先生方のお話をうかがうことができ、充実した研修でした。全国の様々な職種の人と色んなお話をすることができて参考になることが多く、とても貴重な時間をいただいて、ありがたい期間でした。多くのスタッフさんが対応してくださり、感謝しかありません。今後も定期的な研修や交流の機会があると嬉しいです。医療や行政職だけでなく、広く関係している方々に参加して欲しい研修です。数年前から気になっていた養成塾に参加することができて良かったです。
- 講師の先生方も含め、同じ信念をもつ仲間を作ることができたことが大変嬉しかったです。楽しかったです。
- 他県の福祉の方達と交流し、他県のあり方や、それぞれ職種が抱える問題や違いなど知ることができ、とても勉強になりました。5日間、様々な観点からの地域の健康のアプローチや実践を知り、とても刺激的になったと同時に、自分の地域にいかに関わっていくのか考えるべきことやできることがたくさんあるのだと感じました。
- 講義はどれも先生方の強い意思を感じ、知識を深めるだけではなく、疲れてないでまだまだ頑張らないといけないなあとパワーをいただきました。多職種が集い学ぶことで同じ目的でも考える視点が異なり、自分の考え方のクセについても気づくことができ、連携の重要性を感じました。5日間の研修は、とても有意義でした。本当にありがとうございました。

問い合わせ先

*ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-160
公益財団法人 地域社会振興財団 総務課

Tel **0285-58-7436**

Fax **0285-44-7839**

E-mail youseijuku@jichi.ac.jp

URL <https://www.zcssz.or.jp>

